



これからの中央中学校は

教頭 山下 敦史

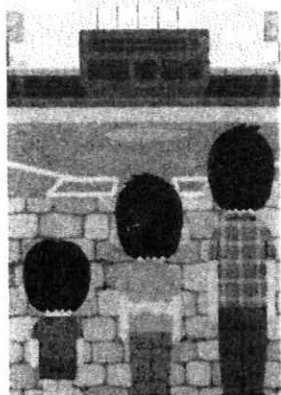
一昔前は「教室の中の全員が同じ学習内容を同じ時間に同じ方法で学ぶ」ことが前提とされていたように思います。しかし、現在の社会では、人々の多様な特徴や価値観を認めることが求められる時代となりました。学校においても、同じ学年の生徒でもそれぞれ背丈が異なることと同じように、生徒一人一人には、それぞれ異なる「得意なこと」や「頑張ろうとしてもうまくいかないこと」があるという事実を受け止める必要があります。その上で、多様な子どもたちが、それぞれのペースで、かつ多様な方法で、社会で生きていくために必要な力を身に付けていくことができる学校に変化していかなければならないという岐路に立たされていると、今、私たち教職員は感じています。

先日、出席した研修の場で特別支援教育に関わる話を伺いました。

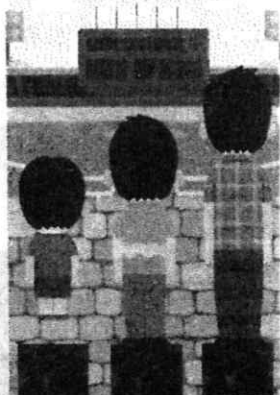
例えば、目が不自由な生徒に「紙に文字が書いてある教材」のみを渡した場合、その子の学習は成り立ちにくくなります。それは、「その子の目に障がいがあるから」と考えるのではなく、その子が読みにくい教材しか提供しなかった授業が「障がいを生み出している」と考えるのが妥当なのです。

目が不自由でない生徒と目が不自由な生徒に、同じ教材を提供することが「公平」なのではなく、様々な状況の生徒が同じように学べるよう、生徒にあった教材や学習方法を提供することが重要であると受け止めました。

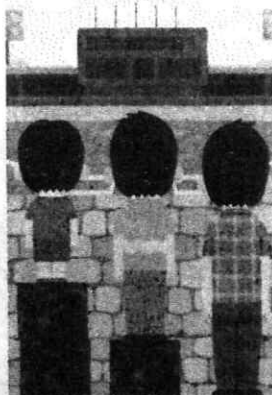
中央中学校は、時間と人材が限られている中ではありますが、自分たちの教育活動によって障がいを引き起こすことを減らせるよう、これからも「決して誰一人取り残さず、全ての子どもたちの可能性を最大限引き出す学校」に向かって進んでいきます。



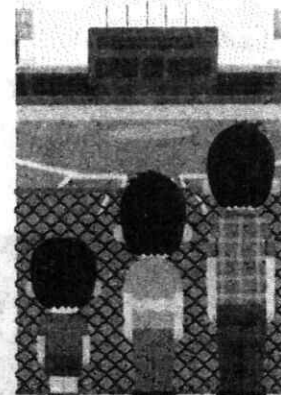
配慮がない状態だと試合を見ることができない子がいる



平等だが、まだ見ることができない子がいる



個別の支援があることで、全員が試合を見ることができる



環境を調整することでハンデキャップが生まれません

部活動 大会出場報告

【女子バレーボール部】

1月18日(土)、19日(日)に行われた白鳥杯の予選リーグを勝ち抜き、2月1日(土)・2日(日)白鳥杯 全市大会出場を果たすことができました。応援よろしくお願いします。



【吹奏楽部】

1月11日(土)にアンサンブルコンテスト札幌地区大会が行われ、管楽八重奏が金賞を受賞しました。また、1月12日(日)には管楽器個人コンテスト札幌地区大会に出場し、ホルン独奏で銀賞を受賞しました。1月18日(土)では、本校体育館で、1、2年生全部員参加の、アンサンブルコンサートを開催し、たくさんのお客様に来ていただきました。ありがとうございます。1月26日(日)には、中央小学校スクールバンド卒業演奏会にゲストとして出演させていただきました。初めての卒業演奏会で合同演奏をさせていただき、とても貴重な経験になりました。今後とも応援よろしくお願いします。



「すぐーる」は～7:45までに

欠席・早退・遅刻の連絡を「すぐーる」でいただく場合は、7時45分までをお願いします。それ以降の時間に入力されても、確認できないことがありますので、御了承ください。また、遅刻の場合は登校時間の目安の入力をお願いします。

転出することがわかったら

保護者のお仕事の関係などによる転居・転出がわかりましたら、できるだけ早めに担任か教頭まで御連絡ください。新年度の準備のため、早く情報をいただけると助かります。

新入生を迎える準備が始まっています

1月29日(水)、1年生があいタイム(総合的な学習の時間)の発表会として、中央小学校の6年生を招いて、中学校について中学生が紹介する活動を行いました。学習はもちろん、行事や生活の約束事、部活動などについてプレゼンテーションを行い、小学生が中学校入学に期待を膨らませ、少しでも不安を減らして中学校に進学できるような願いが伝わってくる温かな発表会となりました。

